

# スニョウ

版 コ ス ネ シ

尾松の下の神等-福山-120頁 (本編トッパ追加)  
豊平の梅島大根-鹿島-67頁 (本編トッパ追加)

No. 4 2 2 37.2.16

冬山造我遠心カニ-草別-111頁 (本編トッパ追加)

## 一、勇み足の『田中発言』

二月六日、訪日中のケネディ司法長官と自民党若手代議士との懇談の席上、田中自民党政調会長は、「アメリカ側から、沖縄返還を土産に日本に憲法改正を要請してはどうか」と発言しました。社会党は早速この「田中発言」をとらえ、自民党の真意を徹底的に追求することにし、田中政調会長の明確な弁明を求めました。

事態の不利をきとった自民党は遂に、田中会長を秘密理事会に呼び、「自分の発言は遺憾だった」と釈明させました。しかし、参院選挙をひかえ、「田中発言」は意外なシコリを残しそうです。

## 一、イノシシ騒動

—埼玉県名栗村

ちかごろ秩父の山村、埼玉県名栗村に猪の大群が現れ、農作物を荒し廻っています。そこで県下の腕ききハンターを動員して猪退治にのりだしました。百人近くの勢子ハンターが大包围陣を敷き二日にわたって巻き狩りを行いました。いつもウラをかかればなし。とれたのは小さな猪の子一匹軍配は猪のほうに上ったようです。

## 一、上陸したツイスト旋風

—東京

アメリカで発生し欧州を席捲したツイスト旋風は、ついに日本にも上陸。またたく間に若い人々をトリコにしています。ナンセンスものが流行している今日、この熱狂的な踊りも悪病のような伝染力を見せることでしょうか。

## アイモ風土記

### 二、吉野の「天皇村」

—奈良

深山幾重にも連なる奈良の吉野に俗に天皇村と呼ばれる部落がある。かつて五〇〇年の昔、南北朝統一という史実は、この地において南朝の滅亡に終った。だが当時南朝忠臣の子孫たちは、今日迄筋目と名乗りこの地を守り続けている。

この地は又吉野杉の産地としても名高い、しかしここでは大森林を背景に生活が営まれているもの、明治の地租改正以来借地林業という制度がとられ山林はその九〇%が村外の資本家によって独占されている。そのためここではその不在地主に変わって山守制度というものがあ、その山守りの殆んどがこの筋目の家によって占められている。

つまり、この村の経済の実権はこの筋目が支配し、他の部落民はこの山守りである筋目に従属して、そして今年も紀元節に先だち二月五日に五百年來続けられているご朝拝と呼ばれる儀式が行なわれた。だがその伝統ある儀式もそこにはやはり筋目という村の特権階級を今日に再認識させる。デモンストレーションといえるのである。

667頁 342頁 78頁 130頁 117頁